



## 院長の1分レクチャー23

### 【何かを飲んだかも？】

ハイハイが上手になる10カ月くらいから2歳くらいまでは何でも手に取って口に入れようとします。3歳までは、あめを誤って飲み込むこともあります。あめは与えないようにしましょう。

受診前のポイントは大きく分けて3つあります。

1. むせていないか
2. 何を飲んだか
3. 同じ物・部品があるか

1のむせた場合は飲んだ物が気管に入っている可能性があります。その場合は内視鏡で除去するしかありません。ピーナッツが特に危険です。多くの場合は入院になります。

むせていない場合は胃まで入っていれば問題ないことがほとんどです。ただし、2の何を飲んだか、によって緊急度が変わってきます。ボタン電池、磁石（2個以上）、血圧や血糖の薬などの場合は重症になる可能性があります。

「飲んだかどうか分からないけれど部品が1つ見つからない」ということがあります。この場合は受診時に、3.同じ物・部品があればお持ちください。レントゲンで確認するときどのように写るのか比較するためです。

自宅でも思わぬところに危険が潜んでいます。気を付けましょう。

子供が何かを口に入れていてヒヤッとしたことはありませんか？  
次は本当の「事故」が起きるサインですよ！

※「院長の1分レクチャー」はホームページや  
公式LINEアカウントからも読むことができます。



おおつかこども  
クリニック